### 投資事業評価調書(新規)

部課室名	県土整備部土木局	記入責任者職氏名	地域道路室長 中村	誠	<b>土</b> 4	4362
	地域道路室	(担当者氏名)	(課長補佐兼県道係長 松田	智)	内線	(4376)

部課室名	宗工罡備	叩工小问	心人具压有	選い口	地级迪斯	女王官	ተተ	可以	内線	4302	
即外土口	地域i	道路室	(担当者氏名)		(課長補佐兼県道係長		長松田智)		אנאה ב ין	(4376)	
		事	 業 名		事業区間						
事業種目	道路事業	道路改築事業		たかぐんたかちょうや ちょく			総事業費		4.0 億円		
事業性日 				多可郡多可町八千代区 し				- /÷ [[]			
一般県道加美八千代線					<u> </u>		り用地	!補償費 	費 1.7億円		
   所在地						衤	<u>完成予定</u> 完成予定			予定	
所 往 地 						左	F 度		年 度		
	多可郡	多可町八千個	代区坂本 ~ 中	村		平成	21 年度	1 年度 平成 25 年度			
	事業	目的		事業内容等							
			旧加美町と	道路改	築事業 L=1	, 000m					
			各であり、沿	   (現道拡	幅 L=400m +	バイパ	ス L=600	lm)			
			:位置づけら る。また、本	`				,			
			ともなって	【構造規格】3種3級(平地部) 【計画幅員】W=6.0(11.0)m(2車線+片側歩道)						首)	
	な生活道路			【							
			D現道は、幅								
			ら未整備であ *でもいし自	【計画交通量】2,200台/日(H42)							
	生している。		性であり人身	【現況交通量】2,326台/日(H17交通センサス)							
			は交通を確保	【費用負担】県:10/10(合併支援道路整備事業)					事業)		
			けるととも								
に、地域	に、地域の振興に寄与する。										
評価:					 評価結果の	<b>三</b>					
(1)必要性	1707111	・笙2次葉	対急医療機関で				ヘアク	カス向	上を図	ろ	
` '	安心を確保		へのとぶんぱい 記における未ご				(0))		T 6 23	٥,	
する道			まにより自転車			-	直、生徒	の安全	性を確	保する。	
<b>(5</b> )	 と交流を	・旧加美岡	丁中心部と旧ノ	\千代町	中心部の連	絡を引	 蛍化し、	合併後(	 の新た	なまちづ	
支える	道づくり	くりをす	を援する。								
		・北播磨/	<b>\イランド・</b> ?	ふるさと	街道を構成	する道	道路であ	り、本語	事業区	間に存在	
	するマイスター工房等へのアクセス向上を図り、地域間交流の拡大を図る。							を図る。			
(2)有効性		・費用便益 B / C = 1.2									
有効性		・当該区間の整備により未改良区間が解消され、走行性・安全性が向上する。 									
代替性		・沿道に家屋等が密集する区間はバイパス計画としており、経済性、施工性に 配慮した計画である。									
効率性	性・事業計画に対し、地元説明会を通じて地元合意を得ており、円滑な事業										
(事業	執行環境)	実施に	句けた地元の	協力体	制は整って	こいる	0				
(3)環境適合	 }性	・現道か <i>i</i>		D交通転	 換により、	沿道縣	発音の低	減など	生活環	 境を改善	
( ) 51 70/25	する。										

・歩道部には透水性舗装を施工する。

を確保するため早期事業着手が必要である。

(4)優先性

・合併後の新たなまちづくりを支援するとともに、地域交通の安全性・円滑性

### 新規事業

### 当初事業

# 一般県道 加美八千代線 事業スケジュール

工種	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
設計·調査						
用地補償						
本工事						

# B / C根拠

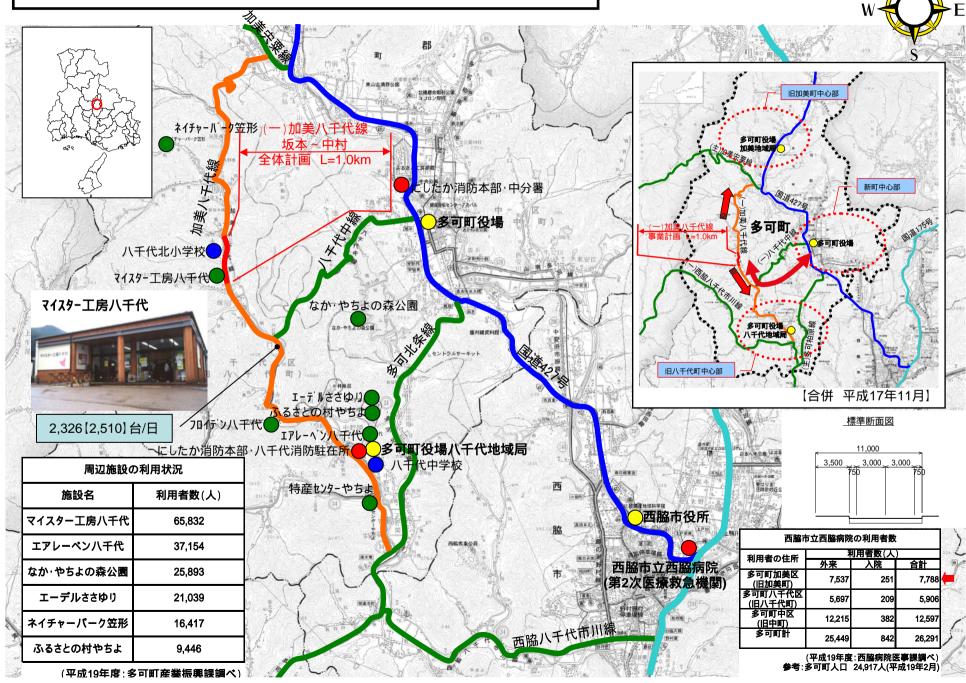
### 便益(B)の項目

事業	B(便益)	算出方法				
	走行時間短縮便益 目的地までにかかる時間 が短くなることによる便益	整備無しの走行時間費用 - 整備有りの走行時間費用 走行時間費用: (交通量×走行時間)×時間価値原単位×365日				
道路	走行経費減少便益 交通の流れがスムーズに なり燃費などが向上するこ とによる便益	整備無しの走行経費 - 整備有りの走行経費 走行経費: (交通量×距離)×走行経費原単位×365日				
	交通事故減少便益 交通事故が減少すること による便益	整備無しの事故損失額 - 整備有りの事故損失額 事故損失額: (交通量×距離×交差点以外の事故損失原単位 + 交通量×主要交差点数×交差点部事故損失原単位)				

# 費用便益比(B/C)算出根拠

吴市区里60(5)。								
事業	事業名	B (便益)			C (費用)			В
		便益額		代表的な効果	総費用	事業費	維持管理費	/
		(億円	)	10次四分別未	(億円)	(億円)	(億円)	С
	道路改築事業 一般県道 加美八千代線	走行時間	4.44	時間短縮:	3.76	3.28	0.48	1.2
道路		短縮便益		0.8分				
		走行経費	0.14	供用時交通量				
		減少便益		(現道拡幅部)				
		交通事故	0.00	2,300台/日				
		減少便益		(バイパス部)				
				1,800台/日				
		計	4.58					

# (一)加美八千代線 多可郡多可町八千代区坂本~中村



# (一)加美八千代線 ルート図

